

電動クローラー運搬車

JS-800-CR

らくらく号

取扱説明書

2017年8月 改訂

SANKO

まえがき

この度は、弊社らくらく号をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。取扱説明書の中の注意事項及び使用方法をよく読んでご使用頂かないと、十分能力を発揮できないばかりか、製品の故障、人身事故につながりますので十分に理解したうえで、正しくご使用ください。

製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げ頂きました販売会社までお問い合わせください。



お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



火気厳禁



分解禁止



発火注意



破裂注意



感電注意

安全上のお願い



火気厳禁です。



危険

内部にはバッテリーがあり、水素ガスが発生しますので、タバコの火、たき火、ショート、逆接続等による火気の発生は引火爆発の原因となります。

20m以内は火気厳禁をお守りください。



内部バッテリーを改造・分解しないでください。



危険

内部のバッテリーを改造・分解しないでください。

引火爆発やバッテリー液が飛散し、失明したり、やけど等をする事があります。



内部の構造を改造・分解しないでください。



危険

内部の構造を改造したり分解しないでください。

製品の劣化をおこし、故障・爆発の原因となりますので、修理が必要な場合、製造元まで送ってください。

内部バッテリーの交換について



危険

- 内部バッテリーの交換が必要な場合、絶対に他のバッテリーを使用しないでください。形式・容量が異なると本来の性能が落ちるばかりでなく、破損、爆発の原因となります。
- バッテリーの交換は前項同様、製造元へ返送してください。

本機の使用環境にご注意ください。



危険

内部バッテリーから水素ガスが発生しますので、次のような環境での使用および、内部バッテリーを充電、または保管したりしないでください。

- ① 火気のある場所
- ② 密閉された場所
- ③ 水や海水のかかる場所
- ④ 危険物が近くにある場所

不良や異常のままでの使用禁止。



警告

- 本機に不良や異常が生じた時は速やかに使用を中止してください。
- 安全に使用して頂くために異常と判断される場合は速やかに製造元へ送ってください。

異常時のとりべき処置。



警告

- 本機を使用中、万一バッテリー液が目に入った時は、直ちに多量の水洗顔した後、失明の原因となりますので速やかに医師の治療を受けてください。
- その他使用中に爆発等で負傷した時は、直ちに医師の処置を受けてください。

保管時の取り扱い。



危険

- 本機を保管される時は、家庭用電源にて充電しながら保管してください。その場合、内部バッテリーより水素ガスが発生しますので、風通しのよい場所で保管してください。火気や危険物を近づけないようお願いします。(充電をおこたるとバッテリーが自己放電し、本来の能力が低下し、使用が出来なくなります。)
- 更に、温度変化が少なく、乾燥している場所で、有害なガス、液体、粉塵の発生や侵入のない場所に保管してください。



水ぬれの場所、および素足での充電は感電の恐れがありますので絶対にしないでください。

長期保管時の取り扱い。



注意

- 充電したままで長期間(半年間以上)使用されない時は、1~2ヶ月に一度、本機を動かし放電することをお勧めいたします。

本機を使用する時の環境について。



警告

- 周囲に危険物、有害ガス、可燃性液体等がないことを確認してください。
- 使用する場合の周囲温度は 0℃~40℃です。

本機を使用する時は満充電の状態です。



注意

本機を使用する場合は内部のバッテリーを満充電にして使用してください。容量不足のまま使用すると寿命を著しく縮めますので注意してください。又、使用中にバッテリーの容量が少なくなった場合も、無理に使用しないでください。

本機で作業にするにあたって



警告

- 積荷を高く積んだり、最大作業能力以上の荷物は積まないでください。機械の破損やバランスが崩れやすくなり思わぬ事故をおこすおそれがあります。
- 積載物は荷台よりはみ出さないようにして下さい。また確実にロープ等で固定してください。荷崩れをおこし転倒・転落事故をおこすおそれがあります。
- 坂道では積荷を軽くし安全に走行してください。
- 坂道では荷物の積降はしないでください。本機のバランスが崩れ転倒・転落事故をおこすおそれがあります。
- 荷台に人を乗せたり、荷台に乗って運転したりしないでください。転落など思わぬ傷害事故の原因になるおそれがあります。
- 本機を使用しての夜間作業や、暗闇での点検はしないで下さい。本機に巻き込まれたり、視界がきかずにバランスを崩し、転倒・転落の危険があります。
- 坂道・路肩・障害物乗越え・溝のある場所・軟弱地では十分注意して、スピードを落として、走行して下さい。転倒・転落などの事故により怪我をする恐れがあります。
- 荷台を持上げての点検・整備は、しないで下さい。
- 点検・整備は、必ず平坦な安定した場所で実施して下さい。
- クローラーを必ず点検し、張りの調整・亀裂の確認を行ってください。

各部の名称

・バッテリーボックス

・荷台

・前面荷台あおり

・右側面荷台あおり

・左側面荷台あおり

・接続コネクタ

・ロープ掛けフック

・荷台ダンプロックレバー

・クローラーテンション調整ボルト

・制御パネル

・左側クローラー

・右側クローラー



制御パネル

・メインスイッチ (キータイプ)

・レベルメーター (バッテリー残量計)

・ヒューズ(15A)

・表示灯

・起動スイッチ (黄色)

・ヒューズ(15A)

リモコン

・電源ランプ

・左側レバー

・起動スイッチ(黄色)

・右側レバー



運転方法

1) 運転準備

- ①リモコンの電源を ON にします。
⇒リモコンの電源 LED が点灯します。



- ②運搬車本体のメインスイッチ
(キータイプ)を ON にします。



⇒本体中央 表示ランプ赤点灯

(モータが電源 ON・節電状態になります)

- ③本体、もしくはリモコンの始動スイッチ「黄色」を ON にします。



⇒本体中央 表示ランプ緑点灯

(モータが電源 ON・待機状態になります)

- ④上記状態で、リモコンを使って本機の操作が可能になります。

※操作をしない状態が約 25 秒続いた場合、モータが節電状態になり、

本体中央 表示ランプが緑色から赤色に変わります。

⇒本体、もしくはリモコンの起動スイッチ「黄色」を再度 ON すると、

本体中央 表示ランプが緑色になり、操作が出来るようになります。

(赤色のままでは、操作が出来ません)

※レベルメータは、バッテリー電圧を表示しています。

上部のレベルゲージにより、電圧状態を表示しています。

バッテリー残量が減ってくると、右側からゲージが消灯

していきます。赤色(約 45V)になったら、

充電をお願いします。



2) 操作方法

①クローラ駆動方法

・前進方法

前後進レバーを
前(前進側)に倒してください。



・後進方法

前後進レバーを
後ろ(後進側)に倒してください。



・右前旋回方法

前後進レバーを前(前進側)に倒し、
左右レバーを右側に倒してください。



・右後ろ旋回方法

前後進レバーを後ろ(後進側)に倒し、
左右レバーを右側に倒してください。



・左前旋回方法

前後進レバーを前(前進側)に倒し、
左右レバーを左側に倒してください。



・左後ろ旋回方法

前後進レバーを後ろ(後進側)に倒し、
左右レバーを左側に倒してください。



※上記旋回時に前後進レバーを離すと、停止します。

※上記旋回時に左右レバーを離すと、前後進レバーが優先されます。

・左超信地旋回方法

左旋回 PB を押してください。



・右超信地旋回方法

右旋回 PB を押してください



※上記超信地旋回時に、

前後進レバーを倒していても旋回 PB が優先されます。

②停止方法

停止する場合は、リモコンのレバーから手を離してください。
電磁ブレーキにより、その場停止します。
(電源を切った状態でも、電磁ブレーキは作動したままです)

3) 運転終了方法

①リモコンの電源を OFF にします。



②本体のメインスイッチ(キータイプ)を OFF にします。



⇒本体中央 表示ランプ消灯

③メインスイッチ(キータイプ)を抜きます。



※メインスイッチが OFF になっていないと、充電が出来ません。

バッテリーボックスを下して、充電する際は、必ず運搬車からの電源線を抜いて、バッテリーボックスを下してください。
付けたまま下すと、電源線が引張られ、断線する可能性があります。

充電方法(付属の充電アダプタ使用)

①本体のメインスイッチが

OFF になっていることを確認して下さい。



②バッテリーボックスの接続コネクタから運搬車の電源線を抜いて下さい。



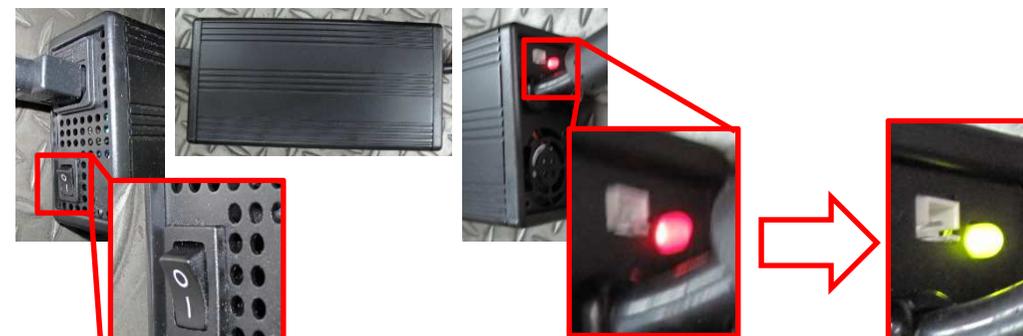
③充電器の充電コネクタを接続コネクタに投入して下さい。



④充電器のスイッチが ON になっていることを確認して下さい。

⇒充電器の LED ランプが赤色で点灯します。

⇒充電時の LED ランプが緑色になれば、充電完了です。



充電器スイッチ ON 状態

充電器 LED ランプ
充電中状態

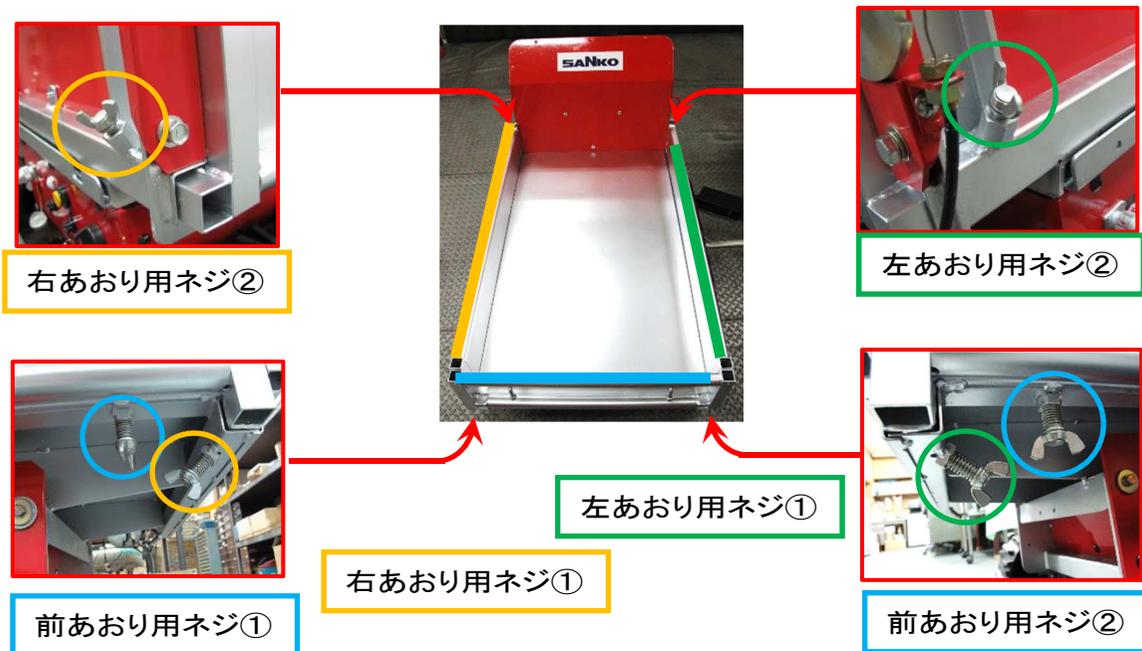
充電器 LED ランプ
充電完了状態

本機を使用後は、必ず充電しながら保管して下さい。
満充電で、充電を終了し、電圧低下で、自動にて充電を再開
しますので、長期使用しない時も充電したまま保管して下さい。
バッテリーの寿命は約3~4年です。

荷台サイド・前面あおり位置の調整

本機の荷台は、前面・両サイドのあおり位置をスライドにて調整出来ます。

①各あおりの下部にある締付ネジ(各あおりに2本)を緩めます。



②あおりを引出して、適当な位置に合わせます。



③締付ネジを締めて、あおり位置を固定します。

※保管時は、あおりを閉めた状態をお願いします。

仕様

・機体寸法

全長×全幅×全高(mm)	1230×630×780
機体重量(kg)	130

・モーター仕様

型式名	バッテリー電源用ブラシレスモーター
容量(W)	400×2個
電圧(V)	48
使用环境温度(°C)	0~40
定格電流(A)	22

・電動・走行部

走行速度(km/h)	約3.8(MAX)
クローラー幅(mm)	150
トレッド(mm)	330
接地長(mm)	575
ブレーキ	電磁ブレーキ(ブレーキ保持機能付)

・荷台

長さ×幅×高さ(mm)	900~1250×520~820×380
最大積載重量(kg)	100

・充電バッテリー

充電電圧(V)	電源アダプタ(57.6V 最大4.0A)
充電方式	定電流・定電圧充電
過充電保護	有り
バッテリー	EMX10-MS(12V-10Ah)×4個

・付属部品

充電用電源アダプタ	1個
ヒューズ 15A	2本

三晃精機株式会社

〒635-0034 奈良県大和高田市東三倉堂町7番13号

TEL 0745-52-0025

FAX 0745-23-2732

URL <http://www.sanko-seiki.co.jp>